

FOCUS主催講習会受講申込書

公益財団法人計算科学振興財団 事務局長 様

FOCUS主催講習会について以下のとおり申し込みます。

《受講希望者》

法人名			
所属 職位			
住 所			〒
(フリガナ)		電話番号	
氏 名		E-mail	
「居住性フローチャート」	<input type="checkbox"/> 確認済	次頁に添付。本申込書と一緒にご提出ください。	

《受講希望講習会》

受講を希望する講習会にチェックをいれて、受講希望の開催日をご記入ください。

下記講習会は継続的な内容となっているため、同時受講を推奨しています。

<http://www.j-focus.jp/lectures/schedules/seminarandeventh29/> より下記講習会の開催日を確認して記載

No	開催日	講習会名
1. <input type="checkbox"/>	月 日	「京」を中核とするHPCI活用を見据えたチューニング講習会 ※無料 ・初級単体CPUチューニング
2. <input type="checkbox"/>	月 日	「京」を中核とするHPCI活用を見据えたチューニング講習会 ※無料 ・初級OpenMP編
3. <input type="checkbox"/>	月 日	「京」を中核とするHPCI活用を見据えたチューニング講習会 ※無料 ・初級MPI編

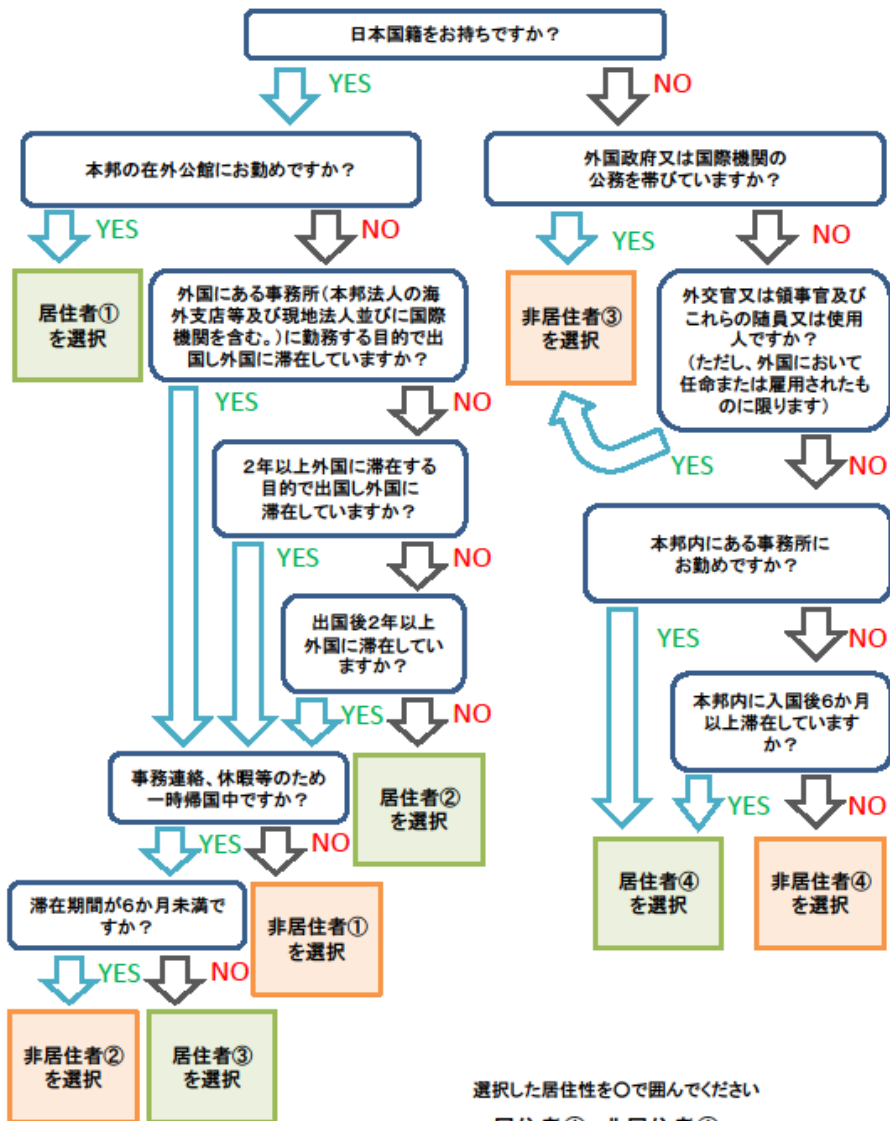
《居住性フローチャート》

- ・チューニング講習会の初級OpenMP編、初級MPI編の講習会では高度情報科学技術研究機構(RIST)所有のFX10を利用します。
- ・利用に際しては、日本国政府等が定める「輸出貿易管理令」等により、スーパーコンピュータ利用の制限が適用されない人員かつ日本国内の居住者のみが利用資格を持ちます。
- ・シートに沿って居住性を確認し、選択した居住性を○で囲んでください。
- ・選択した居住性に関して、右欄の該当に当てはまる場合、チェックをいれてください
- ・確認日を記入のうえ、署名をしてください。

- ◆受講申込書により提供いただいた個人情報は、講習会の受講申込受付、代金のご請求等の受講に関する事務手続き、及び公益財団法人計算科学振興財団スーパーコンピュータシステムの利用に関する案内・情報提供およびに必要な範囲でのみ使用いたします。またFX10の利用にあたり計算資源提供元のRISTに個人情報を提示しますので予めご了承のうえお申込ください。

なお、その他の目的で使用したり法令に基づく場合を除き無断で第三者へ提供することはありません。

居住性判定フローチャート



選択した居住性を○で囲んでください

私は 居住者① 非居住者①
 居住者② 非居住者②
 居住者③ 非居住者③ であることを確認致しました。
 居住者④ 非居住者④
 非居住者⑤

居住者①～④を選択した方へ

非居住者と同居されている場合は、右の口にチェックしてください チェック欄

非居住者①～④を選択した方へ

居住者と同居されている場合は、右の口にチェックしてください チェック欄

上記判定結果に関わらず、以下の①又は②に当てはまる方は、非居住者⑤を選択してください

- ① アメリカ合衆国軍隊、アメリカ合衆国軍隊の構成員、軍属、これらの者の家族、軍人用販売機関等、軍事郵便局、軍用銀行施設及び契約者等の方(日本国とアメリカ合衆国との間の相互協力及び安全保障条約第6条に基づく施設及び区域並びに日本国における合衆国軍隊の地位に関する協定の実施に伴う外国為替令等の臨時特例に関する政令(昭和27年政令第127号)第3条)
- ② 国際連合の軍隊、国際連合の軍隊の構成員、軍属、家族、軍人用販売機関等及び軍事郵便局並びに政府が国際連合の軍隊と合意して定めるところに従い財務大臣から指定された方(日本国における国際連合の軍隊の地位に関する協定の実施に伴う外国為替令等の臨時特例に関する政令(昭和29年政令第129号)第3条)

ご回答いただきました内容につきまして、こちらから改めて確認させていただく場合があります。

質問の意味がわからない等ご不明な点がある方は、担当窓口にお問い合わせください。

※外国為替法令の解釈及び運用について(抄)
 [平成12年12月28日 蔵国第2345号]をもとに作成

確認日:平成 年 月 日

お名前(自署) _____